

採れたて!!

わかごぼうのニュース

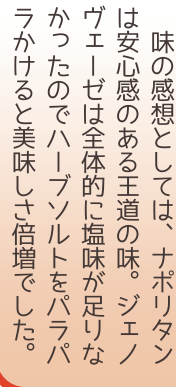
No.66

発行 2019年9月
八尾市パーソナルサポートセンター
大阪府八尾市本町 1-4-1-201
TEL:072-999-7900

畑の野菜をナポリタンに

今年、わかごぼうの畑で作った作物がピーマンとトマト。出来るまでにすったもんだであった作物ですが、使いみちがなかなか決まりませんでした。どう使うか考えていると「ナポリタンが出来る」という話になって、方向性が定まりました。

当日、まずは材料の確認からですが、私はナポリタンを作るのと同時に、ヒョウタン敵の片隅でこっそり作って、収穫していたバジルを使ったジェノヴェーゼまで作ることを把握しておらず、何が必要なのかわからず、そのまま確認する羽目になってしまい、材料の確認からして大変でした。



確認を済ませて、材料の下準備を始めました。ピーマンは、形が色々あって種を取り除く時に、包丁が入らなかつたのでスプーンを使って取り除きました。玉ねぎは、切っていくうちにどうしても目に染みてしまって、



畑の恵みを全身で感じようぞ!!



調理は火元の熱さとの勝負ですわ~*

痛かつたですが、そこは我慢しながら最後まで切っていました。室温の暑さとガス火の熱さと闘いながらトマトとピーマンを炒めていき、副材料を合わせてナポリタンのソースを作りました。ここまでで疲れを少し感じました。

続いて、調理担当を変えて、ジェノヴェーゼソースを作ります。材料は、バジルの葉と松の実、オリーブオイルと塩といったシンプルなもの。ここに、家ではニンニクを入れたりもするのですが話し合った結果、今回は使わない方向になりました。それぞれの材料をミキサーに投入して、様子を見ながらミキサーを掛け続けました。蓋を開けると、バジルの爽やかな香りが、部屋中に広がりました。そこまで量を使ったわけではなかつたけれど、思ったよりバジルの香りは強かつたです。

パスタの茹で上がりに合わせて改めてそれぞれのソースを温めて、絡めれば完成。みんなで頂きます。味の感想としては、ナポリタンは安心感のある王道の味。ジェノヴェーゼは全体的に塩味が足りなかつたのでハーブソルトをパラパラかけると美味しさ倍増でした。

わかごぼうは

失敗できる場所

家とは違う場所へ出かけた。でもいきなりは不安。お話できなくても一緒に過ごしてみよう。失敗しても構いません。そこからたくさんのお話を学べるから。

水彩画ペンを使って描こう

ペンの中に水彩インクが入っている水彩画ペンを使って、それぞれが思い思いに描きました。最初は何を描くか迷っていましたが描き始めると一気に描き上げていました。風合いにそれぞれの個性が出ていれればいいな。



個性です。個性!

なぜに豚を焼く?

☆参加対象になる方

- ◇社会参加を望みながら不安を感じている方
- ◇これからの自分を考えたい
- 家族以外の人との関わりが薄い方
- ※また、その方のご家族・親族の方もご相談いただけます。(込み合う場合がございますのでご予約下さい。)

今を変えたいけど、どうしたらいいのかわからない。そんなあなたに答えるための社会的居場所です。

八尾市社会的居場所事業

わかごぼうに
来ませんか?



自分のペースで参加できます。

開催時間：毎週木曜日13:00-15:00
開催場所：わかごぼう
八尾市南本町7-6-23
※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨

お問い合わせ & 参加申込み
電話：072-992-6921
✉ : wakagobou@yaops.jp
電話受付時間：10:00-17:00 (祝日除く月~金)

わかごぼう



ステップアップと新たな旅立ち

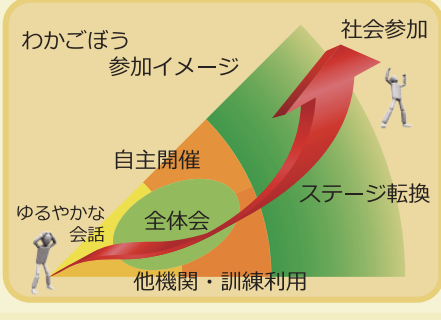
私が働いている作業所の施設外就労の会社に行き初めて一年半ぐらい経ちました。最初の週三日勤務から作業が忙しくなるに連れて、勤務日数も増えましたが数は上がるようになり、上がらなくなったり、また上がるようになったりの繰り返しでした。

仕事内容に慣れて適性有りと判断されれば、直接雇用になり替わることもあると聞いてはいましたが、この内容ではどうなるかわからないと思っていました。しかし、私自身直接雇用になる話が進んでいたことを知らないまま、来月からという時に知りました。最初に話を聞いた時は、びっくりし、嬉しくもありました。

八尾市社会的居場所事業

「わかごぼう」について

スモールステップを積み重ねて自己を認容し元気を回復した後、自身が望む社会参加を実現する拠点になる事業です。



れば今のままじゃダメだ。「私は頂

く時給に見合った仕事ができているのか？」という自分の気持ちに気が付けないでいるまで、待つてもらったことにしました。

病院で主治医に相談すると今までの努力が認められたのだと言われ応援されたことで、自分の不安が収まり、なんか自信が出てきました。

後日、来月からお願いますと自分から言いました。作業も、大体これ位という数が出るようになって、今は十分やれるという自信が向上しました。



やっと作業所からステップアップ出来そうです。あとはよっぽどの事が無い限り辞めずに働き続けるのみです。これからも頑張っていきます。

葛藤の末の早朝清掃



農園早朝清掃の日、明け方に雨が降っていました。空の様子を不安に思いながら畑へ向かいます。

集まったメンバー数名とスタンプさんで雨に濡れて元気になってい

る雑草抜きを開始しました。適当にばらけて持ち場で黙々と作業していきま

した。雨で濡れた地面は、掘り返しやす

参加メンバーの本音

・前日に七時三十分集合と聞いて正直、行きたくないと思いました。当日、六時に起きることが出来ましたが、私の中にある「めんどくさい」「行きたくない」という気持ちに影響され、結局七時四十分に着きました。会社に行くのにも毎朝それがあるので、折り合いをつけられないといけませんね。

・一度参加して今回朝起きるのがしんどいし参加を見送るつもりでいたのですが、今まで参加していなかったメンバーに自分が参加を促したのでこれで自分が参加しないなどというかつこ悪いこと出来ないなあと思ったので参加することに。寝起きで雑草を抜くのはしんどかったです。

・朝起きるのは苦手なのですが、寝坊したことはないでコントロールできているのを感じました。それぞれ色々考えてくれた結果の上で参加してくれたことに感謝の気持ちでいっぱい

小さなぎっかけから

芽生えた課題認識

僕がベビーシッターを目指そうと思ったのはひよんなことからでした。ショッピングモールで買い物をしていた時、沢山の親子連れとすれ違いました。どの子どもも親と一緒に買い物できるのが嬉しかったりするの

が笑顔の子ばかりで見ている僕も笑顔になるくらい沢山の笑顔を見ました。しかし、笑顔の子もいる一方で、親に虐待され亡くなったり、捨てられて児童養護施設に入ったという悲しいニュースを見たことをふと思い出しました。

辛い思いをしている子どもがいるなら、自分が偽善者だと思われてもいいから、子どもを守りたいと思いました。子どもには笑顔が似合うし、何より楽しい未来も待っていると思うのです。

子どもが辛い思いをするのは親に原因があります。仕事や育児で疲れたストレスを子どもに手を出してスツキリしている人も少なからずいると思います。それは悲しいことです。

わかごぼう

来月は学習の秋ということで市民学習会やシンポジウム、これからの社会について考える契機となるイベントなどに参加します。

農園では秋冬作物への転換が図られ、秋の出店イベントの準備も進められます。できれば遠足とかも行ってみたいですね。もちろん、ボランティアやテーマトークもありますよ。

みんな似ている。ひとりにはよくない。つながる力を身に着けよう。八尾市社会的居場所わかごぼう新規参加者募集中です。

